

## ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業について

子ども未来局は、「ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業」を7月15日にスタートします。

ワーク・ライフ・バランスとは、やりがいのある仕事と、家庭や地域での充実した生活を両立させるもので、この推進が子どもを生き育てやすい社会の実現につながると期待されています。

この事業では、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を認証し、それらの企業に対してアドバイザーの派遣や、助成金による支援を行うことで、市民1人1人が真に豊かで幸せに暮らす社会の実現を目指します。

### 1 事業開始日

平成 20 年 7 月 15 日（火）

### 2 対象企業

札幌市内に事業所のある企業

### 3 事業内容

#### (1) 認証制度

ワーク・ライフ・バランスの取り組みを宣言し、所定の申請を行った企業を、札幌市が認証する（取り組み状況に応じてステップ 1、2、3 に認証）。認証した企業には、認証書と認証ステップを記したポスターを交付。企業はこれを社内に掲示することにより、従業員や来訪者にその取り組みをアピールできる。また、7月10日に開設するホームページ（<http://www.sapporo-wlb.jp/>）において、認証企業を紹介する。

ステップ 1（取組推進宣言企業）：ワーク・ライフ・バランス取組宣言シートにより、取り組み内容を明らかにすること。

就業規則を労働基準監督署に届け出ていること。（従業員数 10 人以上の企業）

ステップ 2（行動計画策定企業）：次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、届け出ていること。

ステップ 3（先進取組企業）：労働関係法令に基づく最低基準を上回る制度を規定していること。

#### (2) アドバイザー派遣制度

従業員 300 人以下の認証企業に対し、さらなる取り組み促進のため、「ワーク・ライフ・バランス推進アドバイザー」を派遣する。

中小企業診断士または社会保険労務士で、札幌市が実施する「ワーク・ライフ・バランス推進アドバイザー養成講座」を受講し、登録された方。9月以降の派遣を予定。

#### (3) 助成金制度

従業員 300 人以下の認証企業に対し、下記の要件に応じて助成金を交付する。

平成 20 年 4 月 1 日以降、初めて育児休業取得者が出た企業：30 万円

平成 20 年 4 月 1 日以降、初めて連続 7 日間以上の男性の育児休暇取得者が出た企業：10 万円

#### 4 シンボルマークについて

バランスの「B」をモチーフに、丸みを帯びたデザインは、ハートや胎児、パレットなどにも見え、ワーク・ライフ・バランスがあらゆる人にとって欠かすことのできない、多様性を持ったものであることを表している。札幌市立大学デザイン学部メディアデザインコースの学生が作成。

ステップ2、3に認証された企業は、このマークを企業のパンフレットなどに使用することができる。



#### 5 これまでの経緯

平成18年9月4日に、上田市長と札幌商工会議所の高向会頭との会談が行われ、ワーク・ライフ・バランスの推進が少子化対策として極めて有効な手立てであるだけでなく、企業にとっても、優秀な人材の確保や仕事の効率化、企業イメージの向上など大きなメリットがあることから、この推進に向け、連携して機運を高めることを確認した。

平成19年6月には、従業員10人以上を有する札幌商工会議所会員5,500社を対象とするアンケート調査を行い、市内企業の実態や事業主の意識を把握し、推進に当たっての課題を明らかにした。

さらに、平成19年10月から平成20年3月にかけては、この制度構築のため、札幌商工会議所をはじめとする団体の方々から意見を聞く検討会議を4回実施し、企業にとって参加しやすい事業の構築に努めてきた。

問い合わせ先

子ども未来局子ども育成部子ども企画課 沖野、前田

電話：211-2982